

清友

No. 79

2016年3月



幕山にひろがる湯河原梅林

東京清掃労働組合退職者会
〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F
TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

5月27日に定期総会 お花見ウォークは4月12日

2月9日に第4回幹事会と合同専門部会を開き、①第9回定期総会の日程、②お花見ウォーク実施案、③今年度旅行会と秋のフィールドワークの考え方を確認しました。

第9回定期総会

5月27日に開始します。
総会議案は、①活動方針、

②10周年記念事業実施、③旅費支給基準改正、④会計予算の予定です。

17年4月に再建10年目を迎えます。17年度中に記念事業を行おうと考えています。旅費支給基準の改正は、今年度、多くの行動に参加したことを踏まえた定額旅費や日当の見直しです。総会議案は、4月の幹事会に提案します。
参加の案内は4月初めに送ります。例年同様、総会終了後、懇親会をもちます。

お花見ウォーク

今春の「お花見ウォーク」は、

13年に雨で流れた「盆栽村と大宮公園散策」の再チャレンジです。混雑する染井吉野の時期を外し、盆栽をじっくりながめ、サトザクラを楽しもうという企画です。4月12日、東武野田線「大宮公園」駅集合。ご家族や友人・知人をさそっての参加を歓迎します。

秋の行事検討開始

昨年、旅行会は参加希望者が少ないため、中止しましたが、今年度は是非とも実施したいと考えています。少

当面の主な行事

3月17日(木)	3月19日(土)	3月26日(土)	3月30日(水)	4月12日(火)	4月19日(火)	5月1日(日)	5月3日(火)	5月27日(金)
演芸を楽しむ会	戦争法廃止日比谷集会	さようなら原発集会	都庁退学習会	お花見ウォーク	戦争法廃止国会前行動	日比谷メーデー	憲法集会	第9回定期総会



大宮の盆栽村

東京清掃退職者送別会

退職者の元気を分けてもらいました

東京清掃主催の退職者送別会が、2月16日、清掃会館ホールで開催されました。桐田東京清掃委員長によるねぎらいのことばに続き、庄司事務局長が退職者会の活動内容等を紹介するガイダンスを行い、坂本副委員長の音頭で乾杯、懇親会に入りました。

盛り上がりすぎてきたところで、退職者からの想い出の「ひと言」。今年の退職者は、70年代初頭のごみ戦争とその直後に

就職した世代です。まだ、職場環境も劣悪で、いわゆる親分支配が色濃い中、青年部活動等を通じた改革の取組みが労働運動の原点になったことなどが紹介され、「うっかり清掃に入ってしまったが、いい職場だった」という人もいて、それぞれの長い「ひと言」に大爆笑しつつ、「生涯労働運動」の気概や、東京清掃に対する厚い想いに感動しました。そして、名残を惜しみつつ、

齊藤書記次長による「閉会の乾杯」で集いを閉じました。

今年も参加者は少なかつたとはいえ、ここ数年では最多で、やはり参加者が多いと盛り上がりやすいです。退職者に元気を分けてもらいました。



「楽しかったね」港区大使館周遊ラリー



アフガニスタン大使館迎賓室で説明を受ける(ツアー客もいてビックリ)

「歩こう会」港区大使館周遊スタンプラリーは、神谷町駅を2月23日10時スタート。麻

布のキューバ大使館、アフガニスタン大使館、六本木で昼食、赤坂のシリア大使館、レスト王国大使館、青山のブラジル大使館をまわり、虎ノ門で台北駐日代表処を見学したところで、解散予定時間の3時近くになりました。それぞれ街の景観を楽しみながら歩き、アフガニスタン大使館では迎賓ルームに案内されて詳しい説明を受け、レスト王国大使館でも歓迎され、シリア大使館の説明は何と英語・・・「楽しかったね。」が、参加者共通の感想でした。

清掃・人権交流会「墨田区フィールドワーク」



皮をなめす装置＝ドラムを見学

2月7日、京成線八広駅に集合。荒川土手を通り、関東大震災の時に虐殺された朝鮮人の追悼碑に参りました。墨田区社会教育会館で「木下川地区」の説明を受け、街の中へ。日本産の豚革の9割がこの地区でなめされ、東京で最大の皮革の街です。実際になめし工場を見学、大きなドラムにおどろき、過酷な労働を実感しました。この地区の差別との闘いの歴史を学んだフィールドワークでした。



野党5党が「戦争法廃止法案」の提出を行い、「安倍政権打倒」へ向けた共闘のスタートラインに立った2月19日、「戦争法廃止！安倍政権退陣！総がかり行動」が行われ、寒さにも負けず、国会前に約8千人弱が集まりました。

集会には、野党4党（民主・共産・維新・社民）の国会議員が参加し、「生活」から代表のメッセーヂが寄せられ、野党5党が合意した「安保法制廃止、安倍政権打倒、国会や国政選挙での協力」の実質的第一歩を踏み出しました。7月の参院選へ向けた闘いはこれからです。頑張りましょう。

2月21日、沖縄県辺野古への米軍新基地建設に反対する行動が全国各地で行われ、東京では約2万8千人が国会周辺に集まりました。辺野古の美しい海をイメージした青いものを身に着けた参加者は、沖縄現地の報告にうなずき、沖縄選出野党全国会議員や、野党各党代表による共闘へ向けた決意表明に耳を傾けました。

沖縄の民意は、普天間即時閉鎖と辺野古の海を守ることです。行動の最後に、「基地をつくるな！」「辺野古につくるな！」とコールを行い、みんなの手をつなぎ「人間の鎖」で国会を包囲しました。

怒りの声を聞け！

狭山事件の再審を求める東京集云 主催 狭山東京実行委員会



集会実行委員会事務局
長として、桐田東京清掃
委員長が「経過報告」

石川一雄さんは
心境を短歌に

「今年こそ狭山事件の再審を！」のスローガンのもと、2月17日、「狭山事件の再審を求める東京集会」が、田町交通ビルホールで開催されました。講演した指宿弁護士は、「狭山事件の特徴は、補強証拠が他の事件に比べて多く、全て反証することが必要なため、時間がかかる」「これほど明らかな無罪の事件なのに、日本の裁判制度は、市民的常識とかけ離れている」と、日本の裁判制度の問題点を指摘しつつ、状況説明しました。

まさに、市民的常識では石川さんの無罪は明白です。一日も早く完全無罪をかちとるため闘っていきましょう。



「よってたかつて勝利まで」を合い言葉に、首切りや不当行為に抗議する一日行動Ⅱ東京総行動が、2月19日に行われ、16春闘の第二波行動として、けんり春闘との共同による経団連要請行動が取り組まれました。

しかし、今年も経団連は争議団の要請を門前払いし、要請書の受け取りさえ拒否しました。現場の労働者の声を一切聞こうとしない経団連の姿勢は、企業利益のみを追及し、労働者を過労死や疾患へ追込むブラック企業と同等です。争議当事者や支援団体は、このような経団連の姿勢を批判、参加者は声を揃えて強く抗議しました。

運動と組織の強化へ向けて

自治研活動は東京清掃の生命線 各区の運動と足腰強化目指す



●東京清掃中里副委員長インタビュー●

東京清掃は、従来にも増して自治研活動を重視し、春闘期の重点課題としています。その理由を、当面の課題とあわせて、退職者会担当でもある中里副委員長に伺いました。

春闘期の重点課題

春闘期の闘いは、賃金確定と作業計画・予算闘争のスタートとしての取組みになります。今年、特に重視しているのは、①「勤勉手当の一律抛出」など、各区事項の交渉強化と共有化、②新規採用の各区要請（5月に実施）などです。また、民間労組の闘いに対する支援・連帯の取組みでは、昭和運輸不当解雇撤回闘争を自らの課題として取組みます。あわせて、今年の前重点課題は、自治研活動の強化です。

清掃事業の劣化が顕著

区移管から16年目ですが、各区の「独自性」が進み、事業の一貫性・統一性が確保できなくなっています。また、「車付雇上」という委託形態が導入され、現場では業務の質が劣化し始めています。清掃工場でも委託化が進み、安全で安定的な工場運営の維持に支障が出ています。

自治研の基本コンセプト

このような状況の中で、①良質な公共サービスとしての清掃事業の確立、②区民との協働による廃棄物行政、③区民に信頼される清掃事業の確立、④安全で安定的な工場運営の維持を基本コンセプトに、各区で自治研集会を開き、そ

れを踏まえ本部自治研集会を開くことにしています。

今年も土台づくり

「区民との協働」のためには、各区で自治研活動を活性化することが必要です。

しかし、残念ながら、各区の取組みには温度差があるのが実情です。今年の取組みは、この現状を変えるための土台づくりと位置付けています。取り組んだ結果、自治研集会を期限までに実施できなかったとしても、その原因を考えることが大事だと思っています。また、工場支部が各区の自治研に関わることで、職種を越えた全体の取組みになることを期待しています。

退職者会の担当常任として、会員拡大へ向けた取組みを進めます。これからも、私たちの運動を応援してください。

退職者会活動日誌

*1月14日の第7回三役会から2月9日の第4回幹事会までの活動記録
▼1月14日、東京清掃旗開きがホテルメトロポリタンエドモントで開催され、星野元委員長、西川元委員長と戸張副会長、柳副会長、庄司事務局長、戸枝会計が参加。
▼1月19日、「戦争法廃止！安倍内閣退陣！総がかり国会前行動」が開催され、7名参加。
▼1月20日、都庁退役員会が都庁で開催され、幹事の庄司事務局長と岩渕会計監査が参加。年間活動計画等を確認。
▼1月30日、小石川後楽園涵徳亭で新春の集い。26名参加。
▼2月7日、清掃・人権交流会墨田区フィールドワークが行われ、5人参加。
▼2月8日、都庁退単会事務局長会議が都庁で開催され、庄司事務局長が参加。各単会の組織拡大の取り組み等報告。
▼2月9日、第8回二役会。第4回幹事会と合同専門部会。▼事務局会議・業務は4回。行事企画、機関紙・定例連絡送付等を行いました。

